

# OpenOLAP 管理者トレーニングマニュアル

R 1.0.1

2004 年 2 月



*OpenOLAP* 管理者トレーニングマニュアル

R 1.0.1

## 商標

本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

なお、本文中には TM、® マークは明記しておりません。



**OpenOLAP 管理者トレーニングマニュアル**  
**R 1.0.1**

2004年2月

# 目次



第1章: OpenOLAP Viewerのメニュー

第2章: レポートの作成

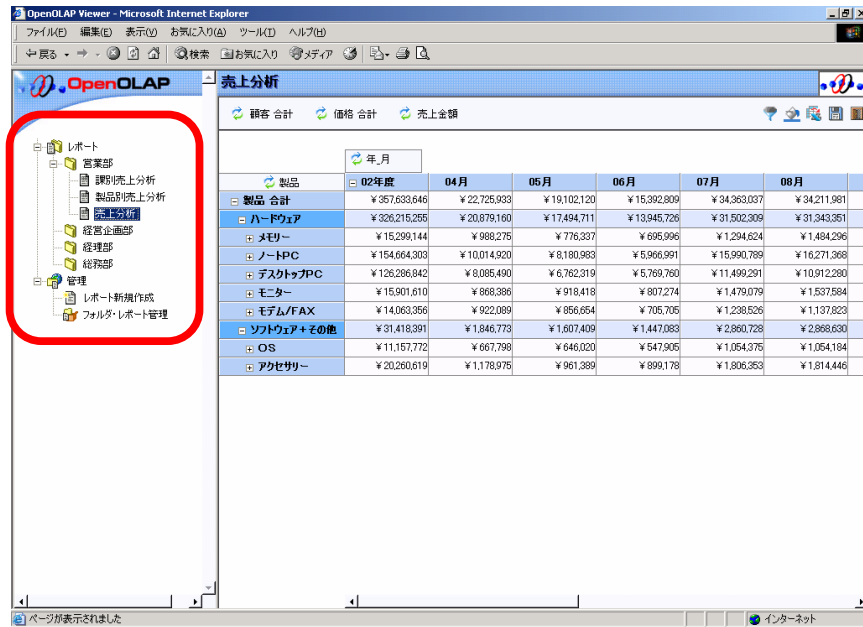
第3章: フォルダ・レポートの管理



## 第1章: OpenOLAP Viewerの概要

---

# OpenOLAP Viewerのメニュー



4

## OpenOLAP Viewerのメニュー

### レポート

システム管理者が作成したレポートを閲覧できる。レポートは効率的に検索できるようフォルダに格納されている。レポートに対して、ディメンション操作、ドリル操作、値の絞込み、色設定を行うことができる。

### 管理

レポートの新規作成、フォルダやレポートの名称変更、移動、削除を行うことができる。

# OpenOLAP Viewerの画面構成



5

## OpenOLAP Viewerの画面構成

### ツリー画面

レポートや管理メニューを選択できる。

### サブ画面

レポートやレポート新規作成、フォルダ管理などの画面を表示する。

### ツールバー

レポート画面で表示される。レポートに対して実行できるボタン群。

### ビュー

レポートを表示する。

# ビューの構成

The diagram illustrates the components of a report view. A red box highlights the top section (Page Edge) containing filters for '顧客 合計', '価格 合計', and '売上金額'. Another red box highlights the main data table (Data Cell), which has a '年月' (Year/Month) header and columns for '02年度', '04月', '05月', and '06月'. The rows represent product categories (行エッジ), including '製品 合計', 'ハードウェア', 'メモリー', 'ノートPC', 'デスクトップPC', 'モニター', 'モデム/FAX', 'ソフトウェア+その他', 'OS', and 'アクセサリ'. Blue callouts identify the 'ページエッジ' (Page Edge), '行エッジ' (Row Edge), '列エッジ' (Column Edge), and 'データセル' (Data Cell).

年月	02年度	04月	05月	06月
製品 合計	¥ 357,033,040	¥ 22,720,933	¥ 19,102,120	¥ 18,392,809
ハードウェア	¥ 326,215,255	¥ 20,879,160	¥ 17,494,711	¥ 13,945,726
メモリー	¥ 15,299,144	¥ 988,275	¥ 776,337	¥ 695,996
ノートPC	¥ 154,664,303	¥ 10,014,920	¥ 8,180,983	¥ 5,966,991
デスクトップPC	¥ 126,286,842	¥ 8,085,490	¥ 6,762,319	¥ 5,769,760
モニター	¥ 15,901,610	¥ 868,386	¥ 918,418	¥ 807,274
モデム/FAX	¥ 14,063,356	¥ 922,089	¥ 856,654	¥ 705,705
ソフトウェア+その他	¥ 31,418,391	¥ 1,846,773	¥ 1,607,409	¥ 1,447,083
OS	¥ 11,157,772	¥ 667,798	¥ 646,020	¥ 547,905
アクセサリ	¥ 20,260,619	¥ 1,178,975	¥ 961,389	¥ 899,178

6

## ビューの構成

### 行エッジ

レポートの行データが表示されている部分。

### 列エッジ

レポートの列データが表示されている部分。

### ページエッジ

レポートのページデータが表示されている部分。

### データセル

レポートのデータが表示されている部分。

行エッジ、列エッジ、ページエッジ内に配置されているレポートの分析項目のことを「ディメンション」、ディメンションの中の値を「メンバー」、データセルに入っている数値のことを「メジャー」と呼ぶ。





## 第2章: レポートの作成

---

## 作業の流れ



1. キューブの選択
2. レポートの設定
3. レポート名とフォルダの指定

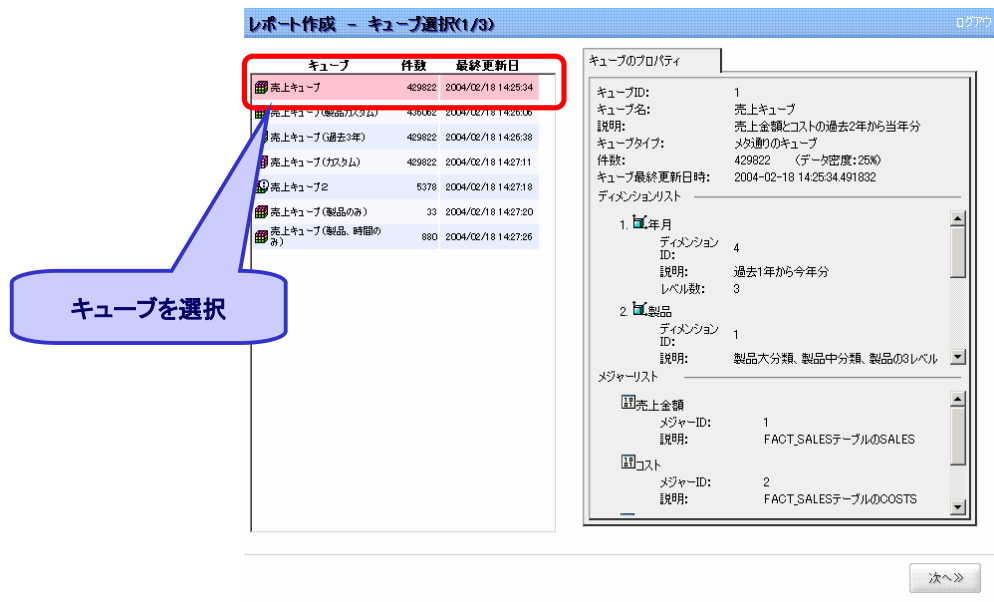
8

### 作業の流れ

レポートを新規作成するには、以下の順に作業を行う。

1. キューブを選択する  
[レポート作成－キューブ選択(1/3)]画面で、キューブを選択する。
2. レポートを設定する  
[レポート作成－レポート設定(2/3)]画面で、行エッジ、列エッジ、ページエッジの配置、表示するディメンションのメンバー絞込み、データセルの色設定などを行う。
3. レポート名とフォルダの指定  
[レポート作成－保存(3/3)]画面で、レポート名とレポートを格納するフォルダを指定する。

## ステップ1: キューブの選択



9

## ステップ1: キューブの選択

レポートで表示するデータが格納されているキューブを選択する。

1. ツリー画面から[管理] - [レポート新規作成]を選択して[レポート作成 - キューブ選択(1/3)]画面を表示する。
2. [キューブ]リストボックスから、レポートで使用するキューブをクリックする。  
[キューブのプロパティ]ボックスに選択されたキューブの情報が表示されるので、内容を確認する。
3. [次へ]ボタンをクリックする。

## ステップ2: レポートの設定

The screenshot shows the 'レポート作成 - レポート設定(2/3)' (Report Creation - Report Setting (2/3)) window. It features a table with columns for months (02月 to 08月) and rows for product categories (製品合計, ハードウェア, ソフトウェア+その他). Callouts point to specific UI elements:

- エッジの入れ替え** (Edge Swap): Points to the '年月' (Year/Month) filter and the table headers.
- ドリル設定** (Drill Setting): Points to the expand/collapse icons (+/-) in the table rows.
- セレクトでメンバー選択** (Select Member Selection): Points to the '製品' (Product) filter.
- 色の塗りつぶし設定** (Color Fill Setting): Points to the color fill icon in the top right corner.

At the bottom of the window are buttons for '<<戻る' (Back) and '次へ>>' (Next).

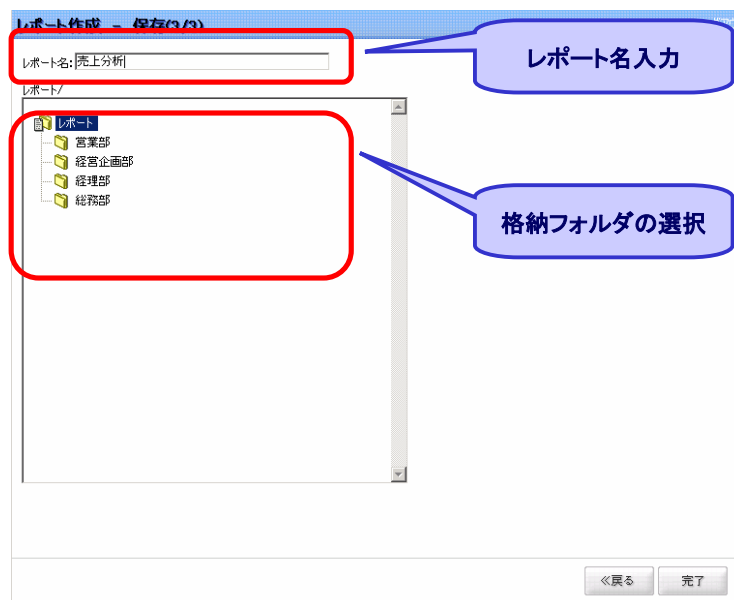
10

## ステップ2: レポートの設定

レポートのレイアウト指定(行エッジ、列エッジ、ページエッジの配置)や、値の絞込み、色の塗りつぶし指定などを行う。

1. レポートの初期設定と違うレイアウトにするには、移動したいディメンションまたはメジャーの[移動]アイコンをクリックして、移動させたい位置へドラッグ & ドロップする。
2. 列エッジ、行エッジのドリル状態を変更するには、[+]アイコン、[-]アイコンをクリックして表示・非表示を切り替える。
3. 必要に応じて、セレクトで値の絞込みを行う。  
\* セレクトの使用方法については、『OpenOLAPユーザーマニュアル』『OpenOLAPユーザートレーニングマニュアル』を参照のこと。
4. 必要に応じて、データセルの色の塗りつぶしを行う。  
\* 色の塗りつぶし方法については、『OpenOLAPユーザーマニュアル』『OpenOLAPユーザートレーニングマニュアル』を参照のこと。
5. [次へ]ボタンをクリックする。

## ステップ3:レポート名・フォルダの指定



11

## ステップ3:レポート名・フォルダの指定

レポートの格納先フォルダとレポート名を指定する。

1. [レポート名]ボックスにレポート名を入力する(最大桁数:30)。
  - \* 既存レポートと名前が重複してもよい。
  - \* \* 以下の文字列は使用できない。これ以降の入力項目も同様。  
丸囲み文字(例:①など)、「<」、「>」、「&」、「'」
2. [保存先のフォルダ]ボックスからレポートを格納したいフォルダを選択する。
3. [完了]ボタンをクリックする。

## 演習: レポートの作成

顧客 合計   価格 合計   売上金額							
製品		年月					
製品		02年度	04月	05月	06月	07月	08月
製品 合計		¥ 357,633,646	¥ 22,725,933	¥ 19,102,120	¥ 15,392,809	¥ 34,363,037	¥ 34,211,981
ハードウェア		¥ 326,215,255	¥ 20,879,160	¥ 17,494,711	¥ 13,945,726	¥ 31,502,309	¥ 31,343,351
+ メモリー		¥ 15,299,144	¥ 988,275	¥ 776,337	¥ 695,996	¥ 1,294,624	¥ 1,484,296
+ ノートPC		¥ 154,664,303	¥ 10,014,920	¥ 8,180,983	¥ 5,966,991	¥ 15,990,789	¥ 16,271,368
+ デスクトップPC		¥ 126,286,842	¥ 8,085,490	¥ 6,762,319	¥ 5,769,760	¥ 11,499,291	¥ 10,912,280
+ モニター		¥ 15,901,610	¥ 868,386	¥ 918,418	¥ 807,274	¥ 1,479,079	¥ 1,537,584
+ モデム/FAX		¥ 14,063,356	¥ 922,089	¥ 856,654	¥ 705,705	¥ 1,238,526	¥ 1,137,823
ソフトウェア+その他		¥ 31,418,391	¥ 1,846,773	¥ 1,607,409	¥ 1,447,083	¥ 2,860,728	¥ 2,868,630
+ OS		¥ 11,157,772	¥ 667,798	¥ 646,020	¥ 547,905	¥ 1,054,375	¥ 1,054,184
+ アクセサリー		¥ 20,260,619	¥ 1,178,975	¥ 961,389	¥ 899,178	¥ 1,806,353	¥ 1,814,446

12

## 演習: レポートの作成

- ツリー画面から[管理] - [レポート新規作成]を選択して、[レポートの作成 - キューブ選択(1/3)]画面を開く。
- キューブリストから“売上キューブ”を選択して、[次へ]ボタンをクリックする。
- ディメンションのレイアウトや色の設定を上記のイメージのように変更して、[次へ]ボタンをクリックする。
- レポート名と格納フォルダを次のように指定する。  
レポート名: 売上分析  
格納フォルダ: レポート
- [完了ボタン]をクリックする。
- ツリー画面から作成したレポートを選択して、内容を確認する。



## 第3章: フォルダ・レポートの管理

---

## フォルダ・レポートの管理



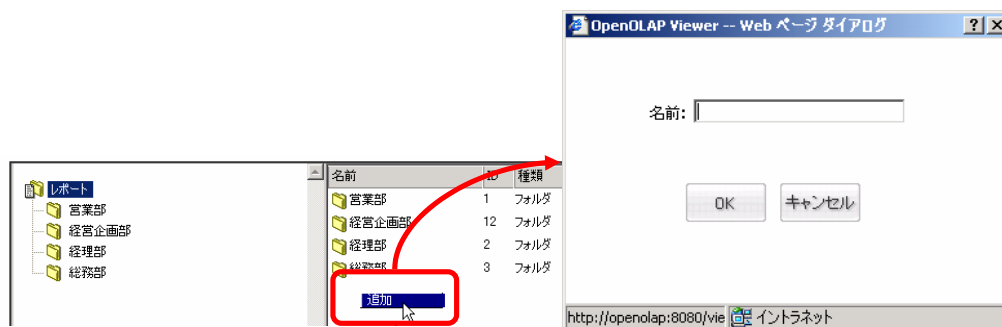
14

## フォルダ・レポートの管理

レポート検索を効率的にするためにフォルダを作成したり、格納済みのレポートをフォルダに割り当てなおすなど、エクスプローラ風の操作でフォルダとレポートを管理することができる。



# フォルダの作成

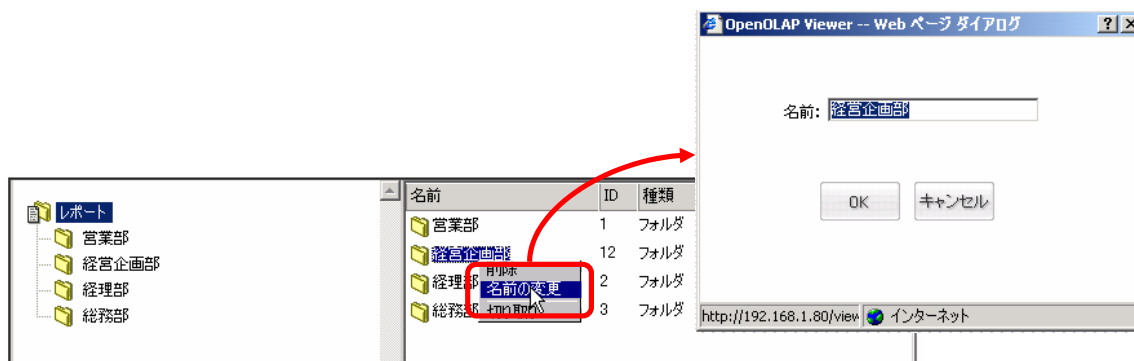


15

## フォルダ作成

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 新しいフォルダが所属することになる親フォルダをフォルダツリー上でクリックしてから、フォルダメンバーリストの空白部分で右クリックしてポップアップメニューから[追加]をクリックする。
3. ダイアログボックスが表示されるので、[名前]ボックスにフォルダの名称を入力して、[OK]ボタンをクリックする。(最大桁数:30文字)  
\* 既存フォルダと名前が重複してもよい。
4. 親フォルダ内の一番下にフォルダが作成される。

## フォルダ・レポートの名称変更

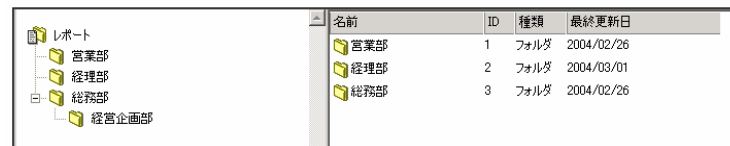
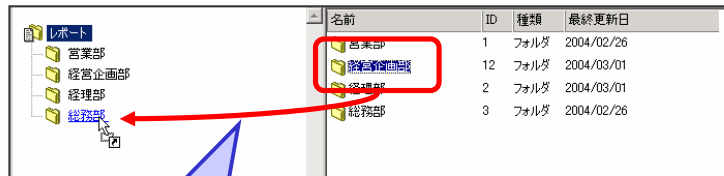


16

## フォルダ・レポートの名称変更

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 名前を変更したいフォルダまたはレポートをフォルダメンバーリスト上で右クリックしてポップアップメニューから[名前の変更]をクリックする。
3. ダイアログボックスが表示されるので、新しい名称を入力して[OK]ボタンをクリックする(最大桁数:30)。

## フォルダ・レポートの移動



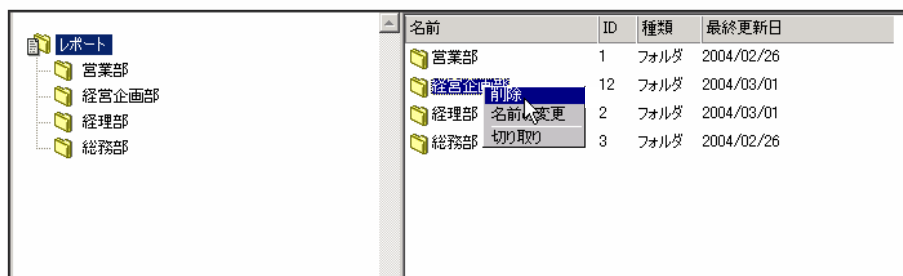
17

## フォルダ・レポートの移動

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 移動させたいフォルダまたはレポートをクリックして、移動先のフォルダへドラッグ & ドロップする。  
フォルダは以下の操作が可能。
  - ・フォルダツリーからフォルダツリーへ移動
  - ・フォルダツリーからフォルダメンバー一覧へ移動
  - ・フォルダメンバー一覧からフォルダツリーへ移動
  - ・フォルダメンバー一覧からフォルダメンバー一覧へ移動
 メジャーは以下の操作が可能。
  - ・フォルダメンバー一覧からフォルダツリーへ移動
  - ・フォルダメンバー一覧からフォルダメンバー一覧へ移動

\* フォルダまたはレポートを複数選択して移動させることも可能。

# フォルダ・レポートの削除



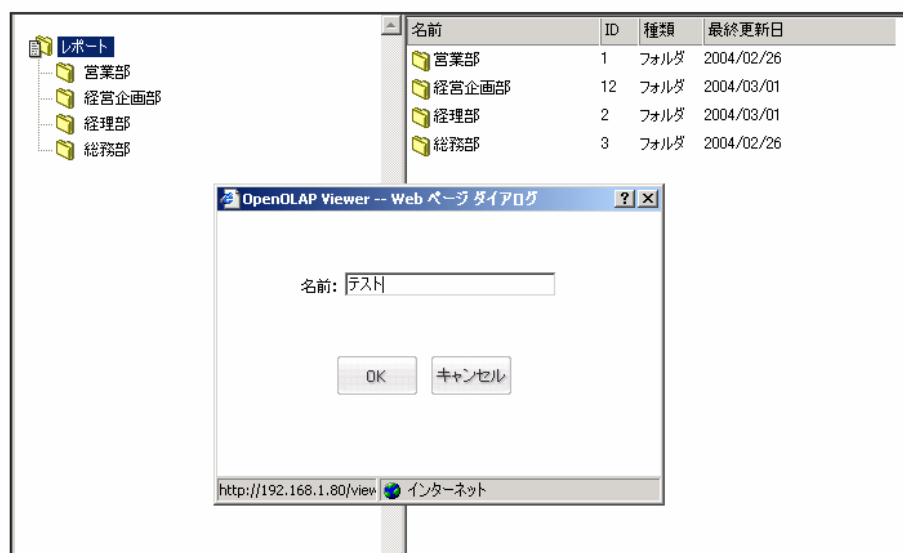
18

## フォルダ・レポートの削除

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 削除したいフォルダまたはレポートをフォルダメンバーリスト上で右クリックしてポップアップメニューから[削除]をクリックする。

\* フォルダ内にレポートまたはフォルダが格納されている場合は同時に削除され、この削除を取り消すことはできない。フォルダ内に必要なレポートが残っていないか十分に確認してからフォルダを削除すること。

## 演習:フォルダ・レポートの管理



19

## 演習:フォルダ・レポートの管理

1. ツリー画面から[管理]―[フォルダ・レポート管理]を選択して、[フォルダ・レポート管理]画面を開く。
2. フォルダツリーの「フォルダ・レポート管理」の直下に以下のフォルダを作成する。  
フォルダ名: テスト
3. 「テスト」フォルダを以下の名前に変更する。  
フォルダ名: テスト2
4. 「テスト2」フォルダを「営業部」フォルダの下に移動する。
5. 「売上分析」レポートを「レポート」フォルダから「経理部」フォルダへ移動する。
6. 「テスト2」フォルダを削除する。